

持続可能な地域社会を 将来の世代へ

～観光からの貢献～

長野県の豊かな自然や美しい農村景観、伝統や文化などの魅力とともに、こうした信州らしさを大切にしてつくり上げてきたライフスタイル「信州暮らし」に直に触れることにより、来訪者は“憧れ”を抱き“感動”を覚えることができます。

そこに暮らす人も訪れる人も「しあわせ」を感じられる世界水準の山岳高原リゾートに向けた観光地域づくりを行うためにも、この豊かな観光資源である「自然」を守っていく必要があります。

このため、山岳高原を活かした観光地域づくりを実現する諸施策を進める中で、「エコマネジメント長野 環境方針」を踏まえた取組みを以下のとおり推進します。

- (1) 日常業務においては、業務の効率化、時間外勤務の縮減を図ること等により、省資源・省エネルギーを実践します。
- (2) 夏場は、涼しい信州での長期滞在の促進、スポーツ合宿の誘致、「信州クールシェアスポット・イベント」のPR、冬場は温泉等の温かさや「信州あったかシェアスポット・イベント」のPRを通じて省エネを推進するなど、季節や電力需要の変化に応じた節電・省エネルギーに貢献します。
- (3) 山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地域づくりに向けて、景観や自然環境の保全・活用に取り組みます。

また、職員は、日常生活においても節電・節水、ごみの分別、エコドライブの実践など、環境に配慮した取組みを率先して実行します。

この環境方針は、部内の全職員に周知するとともに、広く一般にも公表します。

平成 31 年 4 月 1 日

観光部長

中村正人